

平成26年度予算 政策的新規・充実事業一覧

(単位：千円)

産業観光局 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
中小企業海外展開支援事業	海外需要の取込みを図るなど、事業を維持・発展させようとする中小企業を支援するため、中小企業に対する豊富な海外展開支援施策や、海外ネットワークを持つ「独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）」の拠点を京都へ誘致するとともに、当機構を加えた京都地域の支援機関ネットワークを形成し、中小企業にとっての利便性を向上させる。 また、業種を越えた中小企業間のネットワークづくりを支援し、グローバル化対応で先行する企業の知恵・ノウハウの共有や、国内外の需要の取込みに向けた受け皿づくりを促進するほか、中小企業同士のグループが、それぞれが持つ経営資源を結集して実施する、グローバル化対応に向けた課題解決のための取組に対して助成を行う。	23,300	商工部 産業政策課 222-3325
京都・高度人材交流拠点（仮称）の設置に向けた調査	国内外からの多様な「知」を持つ人材（高度人材）が集まり、知的な交流を通じ、互いに影響し合うことで「オープンイノベーション」を推進し、新たな価値を生み出すことが、京都の未来を切り拓くために重要であるため、高度人材が京都に滞在し、京都の大学や民間企業等の研究機関の研究者、企業人、大学院生等と知的交流を行うための拠点設置に向け、設置手法、運営スキーム等の調査を行う。	5,100	商工部 産業政策課 222-3325
日本商工会議所青年部 第34回全国大会（京都大会）支援事業	平成27年2月に、「日本商工会議所青年部 第34回全国大会」が京都市内を主要会場として開催されるに当たり、各関係団体とともに助成を行う。本大会において、京都の歴史、文化、また、オール京都で推進する知恵産業をはじめとした産業について、京都の若手経営者の創意工夫を生かした効果的なPRが行われることにより、全国に向けた京都の魅力発信と地域振興の推進が期待できる。	4,000	商工部 産業政策課 222-3325
地域を支える中小企業の体質強化事業	長引く不況、エネルギー問題、少子高齢化、生産拠点の海外移転など、中小企業を取り巻く経営環境が大きく変化している中、改革意欲のある業界を対象に業界診断を実施し、業界の現状や課題を詳細に把握することで、企業経営の変革を支援し、業界の活性化を図るとともに、本市の中小企業振興施策の検討に役立てる。 また、経済団体との連携の下、中小企業者、産業支援機関、行政等が参加する地域ミーティングを開催し、地域における中小企業の現状と役割を各団体間で共有することで、地域活力の向上の観点から総合的な中小企業振興を推進するための輪を広げる。	11,300	商工部 中小企業振興課 222-3329

(単位：千円)

産業観光局 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
ソーシャルビジネス企業認証事業	ビジネスとして収益性を確保しつつ社会課題を解決するソーシャルビジネスに取り組む事業者に対する認証制度の本格運用に向け、募集要項や選考基準のほか、各種支援策（インセンティブ）の検討・整備を進める。	5,000	商工部 商業振興課 222-3340
商店街街路灯LED化整備促進事業	商店街の街路灯のLED化に取り組む小規模な商店街等を対象に、現行の「商店街街路灯LED化推進事業補助金」の補助率の引上げ等を実施するとともに、補助要件として「低炭素化支援パートナー事業者」との協働及び「D o y o u K y o t o ? クレジット制度」への登録を義務付けることで、街路灯のLED化を短期的かつ効率的に整備し、総合的な環境マネジメントに基づいた省エネルギー・節電対策をより一層促進する。	20,700	商工部 商業振興課 222-3340
都心部地域商業活性化事業	都心部地域の事業者等が連携して取り組む、後継者等の人材育成や賑わいづくりの機運を醸成するため、事業者や不動産オーナー等を対象とした勉強会のほか、新規出店者の誘致や賑わいづくりにつながるイベントを実施する。 また、これらの取組の一環として、女性消費者で組織する「京都商店街応援隊女子部」を立ち上げ、消費者目線に立った店づくりや商品展開などを企画することで、商店街の魅力発信につなげる。	6,000	商工部 商業振興課 222-3340
琳派（りんぱ）四〇〇年記念に向けた伝統産業振興の取組	2015年（平成27年）に迎える「琳派400年記念」に向け、古くから「琳派」の意匠が用いられている伝統産業において、その歴史を振り返るとともに、「琳派」という新風が誕生した精神性を現代に生かし、伝統産業の振興に向けた新たな取組を展開する。 平成26年度は、「琳派」をテーマにしたデザインコンペティションの開催など、2015年（平成27年）に向け、機運を醸成する各種取組を実施する。	30,000	商工部 伝統産業課 222-3337
京都市伝統産業従事者設備改修等事業補助制度（仮称）の創設	生活様式の変化等による需要の低迷や従事者の高齢化など、厳しい状況にある京都の伝統産業業界において、老朽化した設備の改修等に伴う伝統産業従事者の負担は大きく、そのまま廃業に至ることも予想される。 そこで、伝統産業従事者（材料、道具等の供給者を含む）を対象に、老朽化や法令等の改正に伴い更新が必要となった設備の改修に対する補助制度を新たに創設する。	10,000	商工部 伝統産業課 222-3337

(単位：千円)

産業観光局 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
京都型グローバル・ニッチ・トップ企業創出支援事業	京都市ベンチャー企業目利き委員会Aランク認定企業やオスカー認定企業など、有望なベンチャー・中小企業群に対して、様々な産業支援機関が連携し、経営面や技術面など多方面から支援を行うことにより、次代の京都経済を担う新たなグローバル・ニッチ・トップ企業の創出を加速させる。	26,000	新産業 振興室 222-3324
グリーンイノベーション創出総合支援プロジェクト	行政と経済界が一体となり、オール京都で設立した「(一社)京都産業エコ・エネルギー推進機構」において、京都のものづくり産業を担う中小事業者を対象とした新たなエネルギー対策への支援や、京都のエコ・エネルギー産業の国際的な情報発信、企業ニーズに応じた技術的支援や市場開拓支援の充実を図る。	25,000	新産業 振興室 222-3324
岡崎地域公共施設間エネルギーネットワーク形成実証事業	岡崎地域における公共施設間エネルギーネットワーク実証を進めるため、BEMS(ベムス：建物エネルギー管理システム)や蓄電池等の各施設への導入や、エコ・エネルギーのショーケース化を通じた企業等による実証展開への支援を実施する。	73,000	新産業 振興室 222-3324
次世代環境配慮型住宅スマートエネルギー実証事業(仮称)	京町家における自然エネルギー設備、HEMS(へムス：住宅エネルギー管理システム)など最先端技術による省エネ設備の導入などを踏まえ、実証事業を運営するためのデータ収集、分析を行うとともに、その効果を情報発信することで、環境配慮型住宅の次世代モデルを実現する。	3,000	新産業 振興室 222-3324
京都市ライフイノベーション推進戦略(仮称)の策定	策定から10年以上が経過する「京都バイオシティ構想」の総括を行うとともに、京都市内のバイオ・ライフサイエンス関連企業の事業活動の現状や課題、支援ニーズを把握し、今後、本市がバイオ・ライフサイエンス関連産業を推進していくための指針となる「京都市ライフイノベーション推進戦略(仮称)」を策定する。	4,200	新産業 振興室 222-3324
コンテンツ産業推進調査(仮称)	今後、本市がコンテンツ産業を推進していくための指針となる「コンテンツ産業推進プラン(仮称)」の策定を見据え、京都市内のコンテンツ関連企業の事業活動の現状や課題、支援ニーズ等を把握するための各種調査を実施する。	4,000	新産業 振興室 222-3324

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
中小企業成長・ 下支え強化事業	平成26年4月から地方独立行政法人へ移行する産業技術研究所において、バイオ・ライフサイエンスやグリーンイノベーション、京都の伝統文化を基軸とした新成長分野への市内中小企業等の進出を支援するため、本研究所の得意技術を活用した研究開発を行う。 また、市内中小企業等の下支えの強化として、製品等の製造工程や研究開発の過程で発生する分析技術の高度化、不良対策、品質向上、生産効率の向上、環境調和などの課題解決を図り、新製品の開発や商品化等を後押しする。	58,600	産業技術 研究所 326-6100
東京オリンピック・ パラリンピック開催 に向けた外国人観光 客誘致施策の拡 充	①「海外情報発信・収集拠点」の拡充 「東京オリンピック・パラリンピック」の開催に向け、これまでの「海外情報発信・収集拠点」の役割を抜本的に見直す。平成26年度から、各市場に対する積極的な働き掛けと新規顧客を開拓するため、新たに各市場の特性やニーズに対応したパンフレットを作成するとともに、各地のマスコミ関係者等を対象にした「京都観光セミナー」を実施し、現地のマスコミ関係者等とのネットワーク化を図ることで、本市の海外メディアにおける露出の急拡大を目指す。併せて、今後、有望な市場2箇所において、新たに拠点を設置する。 ②海外新規市場の開拓 平成25年度に実施するムスリム市場等の新規インバウンド市場調査を踏まえ、東南アジア及び中東に対して、旅行博への出展など、本格的なプロモーションを実施するとともに、今後、飛躍的な拡大が期待されるアジアのハイエンド及び中間層を取り込むため、TV、映画会社などメディア各社が撮影・編集した京都の観光施設や伝統産業、食文化などの多様なコンテンツの映像素材を、香港やシンガポール等の国際コンテンツ・マーケット（見本市）において販売し、地元メディアでの京都の露出度向上を図る。 ③多言語ウェブサイトの機能強化 多言語ウェブサイトについて、魅力的な画像を多用した美しいデザインに再構成するとともに、スマートフォンへの対応のほか、旅行者にとって便利な機能を付加するなど、抜本的な機能強化を図る。また、ムスリム市場を含む新規有望市場に対する取組を強化するため、新たに5言語を追加する。 ④京都ブランド向上の取組 世界のラグジュアリー層を魅了する旅行先としての京都については日本をアピールするため、「ILTM カンヌ」及び「ILTM Japan」に参加するラグジュアリー旅行関係者に京都の魅力をPRする。	75,200	観光MICE 推進室 222-4130

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた観光客受入環境整備	<p>①観光サポーター制度の充実 民間事業者が実施する研修・シンポジウム等に「京都観光おもてなし大使」を派遣し、おもてなしに関する講義・講演を行っていただくなど、制度の更なる充実を図る。 また、観光関連事業者の従業員等を対象に、本市主催の「おもてなし研修」（英語やマナー等）を開催し、受講者を「京都観光おもてなしコンシェルジュ」に任命するとともに、外国人観光客への対応を行う機会が多く、英語能力について一定要件を備えた受講者を「京都国際観光おもてなしコンシェルジュ」に任命することで、市民ぐるみのおもてなしの輪を広げ、国際観光都市・京都としての質の向上を図る。</p> <p>②「ユニバーサル観光ナビ」の充実 「ユニバーサル観光ナビ」に新たに英語表記のページを作成するとともに、外国人観光客により楽しんでもいただけるモデルコースや英語での質問・回答に対応できる質問フォームを追加する。</p> <p>③観光地トイレのおもてなし向上プロジェクト 観光地におけるトイレの現状の把握と課題の抽出を行ったうえで、地域ごとに観光客のトイレニーズ調査を実施し、民間トイレの活用・推進を前提とした整備方針を策定するとともに、GPS機能を利用したトイレの検索が可能なスマートフォン向けアプリケーションを作成する。</p>	14,100	観光MICE 推進室 222-4130
東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた観光コンテンツの強化 ～観光を基軸とした京都の魅力発信（仮称）～	<p>「東京オリンピック・パラリンピック」の開催に向け、今後、日本文化の世界への発信を強化していく中で、日本文化の源泉である京都において、多くの日本人が様々な文化コンテンツに触れる・体験することにより、まずは「日本人が日本を知る」ような取組を進める。 具体的には、旅行会社や交通事業者等と連携し、「統一されたブランド・イメージ」と「効果的な広報ツールの選択」により、京都の有する多彩な観光資源を活用した新たな観光の魅力について、広く情報発信を行う。</p>	20,000	観光MICE 推進室 222-4130
グローバルMICE戦略都市としてのマーケティング戦略推進事業	平成25年度に、国が選定する「グローバルMICE戦略都市」に選定されたことを受け、わが国を代表する国際MICE都市として、平成25年度に策定するマーケティング戦略の更なる高度化を図るとともに、効果的なプロモーションを実施する。	10,000	観光MICE 推進室 222-4130

(単位：千円)

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
「京の七夕」の充実	平成26年度に、第5回の節目開催を迎えるに当たり、現在のメイン会場である堀川及び鴨川の展示物等のグレードアップを図ることはもとより、事業の継続に不可欠な地域の参画を一層促進する取組を実施するなど、より多くの市民や観光客に、8月の京都は「京の七夕」と認知してもらえるよう事業の充実を図る。	27,000	観光MICE 推進室 222-4130
修学旅行生の更なる誘致に向けた事業強化	少子化による生徒数の減少や修学旅行誘致の都市間競争の激化等を踏まえ、修学旅行メニューで人気の高い体験学習のPR等を実施し、現在、入浴いただいている学校の継続並びに積極的な新規校の誘致を図る。 また、新たに海外からの教育旅行の誘致に向け、オンライン旅館予約システムの多言語化や宣伝ツールの作成に取り組む。	5,400	観光MICE 推進室 222-4130
祇園祭後祭復興支援	公益財団法人祇園祭山鉾連合会における祇園祭後祭の復興に向けた取組を支援する。 宵山の観覧者に安全かつ快適な観覧環境を提供するため、関係団体と組織する「祇園祭宵山会議」において各種安全対策を実施する。	1,800	観光MICE 推進室 222-4130
農業振興対策事業（九条ねぎ安定供給支援事業）	京の旬野菜の九条ねぎを栽培品目とし、生産・加工・販売のいわゆる6次産業化に取り組む農業生産法人が、九条ねぎの集出荷・処理加工施設を市内に新設するに当たって助成し、九条ねぎの安定供給と雇用の創出を図る。	69,600	農林振興室 農業振興 整備課 222-3352
伏水・蔵まち構想（仮称）の策定・推進	伏見の酒蔵地域とその周辺地域における、酒造産業や観光産業と連携した農業の6次産業化をはじめ、伏見ならではの産業や観光資源を活用したまちづくりなど、産業界、市民、行政等が協働する各種取組を展開し、地域の活性化を図る。 ①伏水・蔵まち構想策定委員会（仮称）の設置と構想策定 ②伏見の酒米と名水を使用した市民協働の伏見ブランド酒造り ③伏見区下三栖地域の農業用水源と名水広場の設置	13,600	農林振興室 農業振興 整備課 222-3352
京都発森林バイオマスエネルギー利活用推進事業	平成25年度に実施する、森林バイオマス資源のエネルギー等への利活用に向けた調査等を踏まえ、民間、行政等が実施すべき施策等を検討するため、関係団体による「森林バイオマス利活用推進会議」を設置する。	1,000	農林振興室 林業振興課 222-3346

(単位：千円)

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
市内産木材活用 林道改良事業	「京都市公共建築物等における木材利用基本方針」に基づくリーディング事業として、「みやこ杣木」を活用した林道路面舗装工のモデル実施や木製視線誘導柵等の設置を行い、市内産木材の利用促進を図る。	21,000	農林振興室 林業振興課 222-3346
中央卸売市場第 二市場マスター プランに基づく 施設改築等実施 設計業務	京都市中央卸売市場第二市場「京（みやこ）ミートマーケット」マスタープランに基づき、平成25年度に実施する施設の改築に向けた基本設計を踏まえ、平成26年度は実施設計を行う。	7,500	中央卸売市 場第二市場 業務課 681-5791
産業観光局 合計		575,400	28件